

文教大学情報学部 社会調査ゼミナール研究報告

運転に関する調査

2007年2月

情報学部 広報学科 3年

藤原 和幸

運転に関する調査

藤原和幸

目次

第1章 研究の概要	・・・ 1
1.1 研究の背景と目的	・・・ 1
1.2 研究の方法	・・・ 1
(1) 進捗経緯	
(2) 調査の概要	
1.3 成果の概要	・・・ 2
第2章 研究の成果	・・・ 3
2.1 回答者の概要	・・・ 3
2.2 大学生と運転免許取得の関係	・・・ 4
2.3 性別の相違	・・・ 5
(1) 性別と運転免許	
(2) 性別と車種	
(3) 性別によるその他の相違	
2.4 利用車種別の相違	・・・ 8
(1) 利用車種別の保有免許・免許取得理由の相違	
(2) 利用車種別の運転意識の相違	
(3) 利用車種別のその他の相違	
第3章 まとめと今後の課題	・・・ 14
参考文献	・・・ 15
資料1 単純集計結果	・・・ 16
資料2 平成16年度交通違反取り締まり数と全国保有台数	・・・ 20

第1章 研究の概要

1.1 研究の背景と目的

2006年8月に起きた福岡市職員による飲酒運転追突事故を皮切りに、全国で盛んになった飲酒運転撲滅運動。しかし、それでもいまだ起きてしまう悲惨な飲酒運転事故。ニュースでも度々取り上げられているのになぜなかなか減らないのか。これは飲酒運転の取り締まり自体というよりも、潜在的な意識によるのではないか。実際「運転歴」や「性別」によって運転の意識など様々なことがかわってくるという調査結果がある（林，2002年）。

普段、私は大型自動二輪を運転している。それが私の趣味でもある。バイクは事故を起こすと車に比べて、大怪我などを引き起こしやすい。つまりバイクの方が乗用車に比べて、安全な運転を意識している割合が高いのではないかと思う。つまり運転している車種によって運転しているときの意識が違う可能性がある。大学生の場合車種としては 乗用車（軽自動車も含む。以下同じ）・二輪・原動機付自転車（以下原付）の3グループが考えられる。このような問題意識で、大学生の運転意識や運転行動、運転に関する状況の実態を調査することとした。

大学生の相当数は大学生の間に運転免許を取得する傾向があり、大学生が運転免許無保有者から保有者に移り変わる時期ということになる。初期保有者の問題意識はどうか、「保有して20年以上経過した」、「高齢者」と比較するとどうなのか、これらの点で様々な関心をもたれる点が学生にはある。

1.2 研究の方法

（1）進捗経緯

4月：研究テーマ討論

5・6月：研究テーマ決定・テーマの具体化

7・8月：調査票作成

9月：最終討論、調査票完成

10月：調査実施・回収、調査票の集計、単純集計結果報告

11月：集計・研究

12月：調査・集計結果報告

（2）調査の概要

調査の意図：まず、大学生は免許無保有者から、保有者に移り変わっていく時期だということを学年別の保有率で調べる。

そして「運転免許保有・無保有別」、「性別」、「普段一番利用している車種別（以下利用車種別）」、「サークルや部活・委員会に所属しているか」とい

ったような様々なグループを作る。その中で特に大きな違いが見られるグループを見つける。さらにその中で大きな違いが見られる設問を探し、どのような条件のときにどのような大きな違いが出てくるのかを調べていく。

主な質問項目：

- ・運転免許の有無
- ・運転免許保有者に対する運転に関しての設問
- ・免許無保有者に対する設問
- ・ペーパードライバーに対する設問
- ・フェイスシート・意識

調査対象者：文教大学生

調査方法：なるべく学年・性別に偏りがないように授業を選択した。

調査を実施した授業と発送数・回収数

10月10日	火曜4限	文芸論	配布数	116	回収数	112	無効票	1
10月12日	木曜2限	調査集計法	配布数	17	回収数	17		

計	配布数	133 枚	回収数	129 枚	有効票	128 枚	無効票	1 枚
---	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

1.3 成果の概要

1年生から4年生と免許保有率がだんだん増えていった。よって、ほとんどの大学生は大学生のうちに運転免許を保有し始める時期だということがわかった。

大きな差が見られたグループは「性別」と「利用車種別」だった。そして性別で特に違いが見られた結果は、「免許保有率」・「車種」・「違反の有無」だった。

利用車種別で、特に違いが見られた結果は、「免許の取得理由」・「運転に対する意識」・「違反の有無」だった。

[謝辞]

本研究においては、調査の実施に際して多くの学生諸氏から回答を頂きました。この調査協力に対しては心から御礼を申し上げる次第であります。調査票を作成するまでの過程では、ゼミのメンバーをはじめとして、多くの方から意見を頂きました。また研究の実施全般に対しては、指導教授のハッ橋先生から様々な意見を頂きました。これらの皆さんに対して、あるいは読者の皆さんに対して、改めて謝意を表します。

第2章 研究の成果

2.1 回答者の概要

回答標本は無作為抽出で作成してはいないために、文教大学湘南キャンパス生を母集団とする母集団から見て標本に偏りを生じる可能性がある。そこで回答者の分布を、表 2-1-1 と表 2-1-2 で確認しておく。

表 2-1-1 の学年別の分布では、1 年次 21.1% (27 人)、2 年次 25% (32 人)、3 年次 36.7% (47 人)、4 年次 15.6% (20 人)、無回答 1.6% (2 人) となっている。母集団に比べ、3 年次の割合が高めで、4 年次の割合が低めである。

また表 2-1-2 の性別の分布では、男子 46.1% (59 人)、女子 52.3% (67 人)、無回答 1.6% (2 人) と、母集団に比べ女子の割合が高い。

これらの偏りは、回答者全体分布にはそれなりの影響を与える可能性があり、解釈時には注意が必要である。しかし、クロス集計やグループの平均などの層化を行った集計では、影響は限定され则认为られる。

表 2-1-1 回答者と母集団の比較：学年別分布

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	無回答	計
回答者	21.1 (27)	25 (32)	36.7 (47)	15.6 (20)	1.6 (2)	100.0 (128)
湘南キャンパス 学生	27.7 (942)	26.4 (899)	23.0 (784)	22.9 (780)	- (-)	100.0 (3405)

(注) 母集団は湘南キャンパス 2006.10 末時点である。

表 2-1-2 回答者と母集団の比較：性別分布

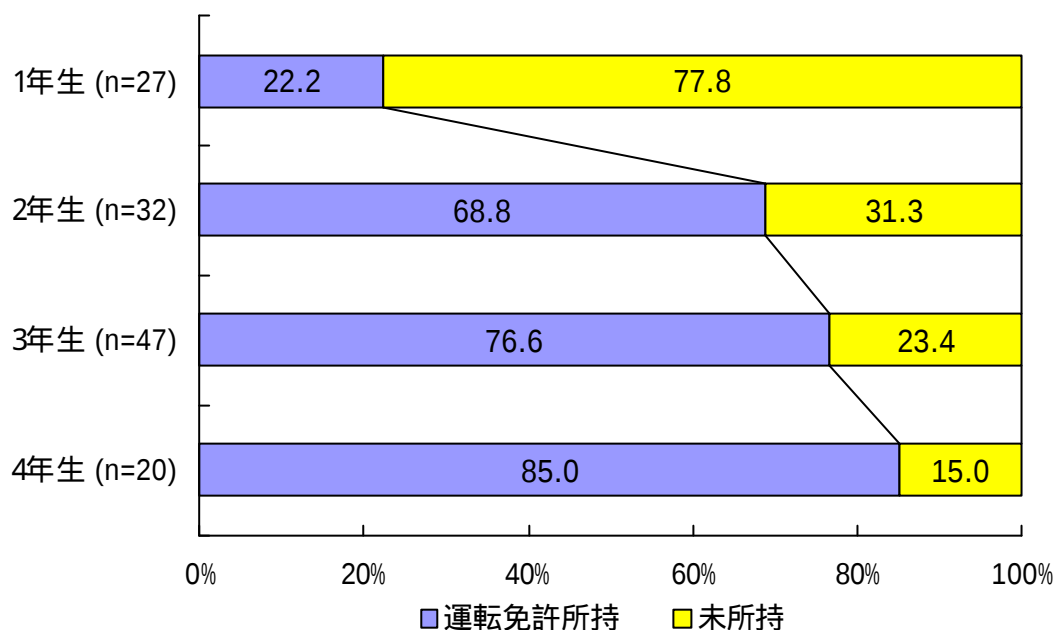
	男子	女子	無回答	計
回答者	46.1 (59)	52.3 (67)	1.6 (2)	100.0 (128)
湘南キャンパス 学生	52.0 (1770)	48.0 (1635)	- (-)	100.0 (3405)

(注) 母集団は湘南キャンパス 2006.10 末時点である。

2.2 大学生と運転免許取得の関係

この調査結果においては、約 65%の人が何らかの運転免許を保有していて、約 35%の人が保有していないことがわかった（ $n=128$ ）。つまり大学生のうちに運転免許を取得してしまう人が多い。まず学年別の運転免許保有率を図 2-2-1 に示す。

図2-2-1 学年別運転免許保有・未保有比率（ χ^2 検定 $p=0.000$ ）

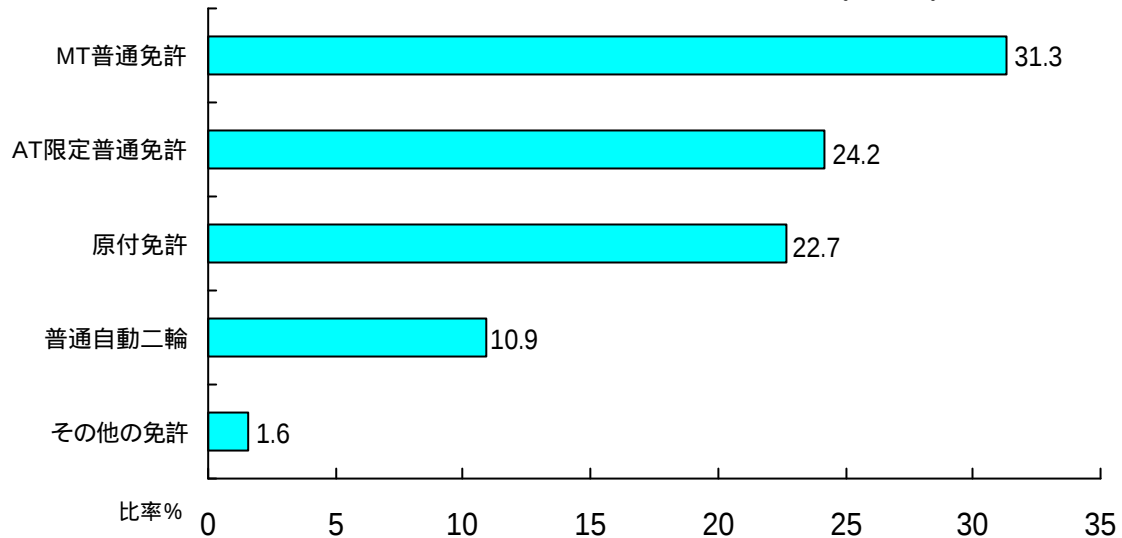


1年生の保有率は約 22%。それに対し、大学生活も終わりに近づいている4年生の保有率は 85%だった。このことから大学生のうちに何らかの運転免許を取得してしまう人が多いということがわかった。

もう1つの傾向として、1年生から2年生にかけてで、約 47%もの差があった。つまり、1年～2年の間に多くの人が免許を所有し、2年生以降は徐々に増えていくということも加えてこの結果からわかった。

次に文教大学生全体から見て、各運転免許の保有率はどのくらいになるのかということ調べた。その結果を図 2-2-2 に示す。

図2-2-2 大学生全体から見た各種免許の保有率 (n=128)



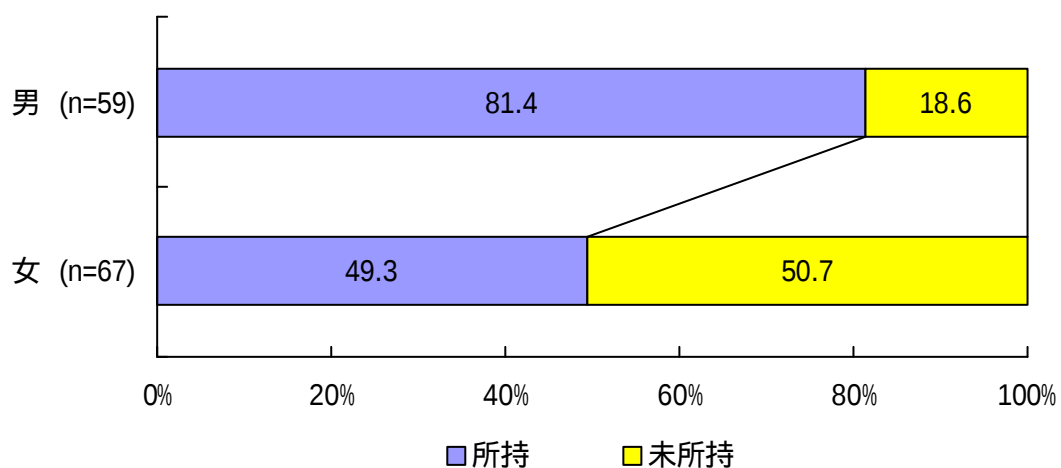
一番多かったのは MT 普通免許で約 31%だった。MT 普通免許と AT 限定普通免許を足すと約 56%となる。つまり、学生の約半分以上が普通免許を保有していることがわかった。このことから、大学生の間に取得する割合が高い運転免許の種類は普通免許だということもわかった。

2.3 性別の相違

(1) 性別と運転免許

性別によって運転免許の保有率がどう違って来るのだろうか。その結果を図 2-3-1 に示す。

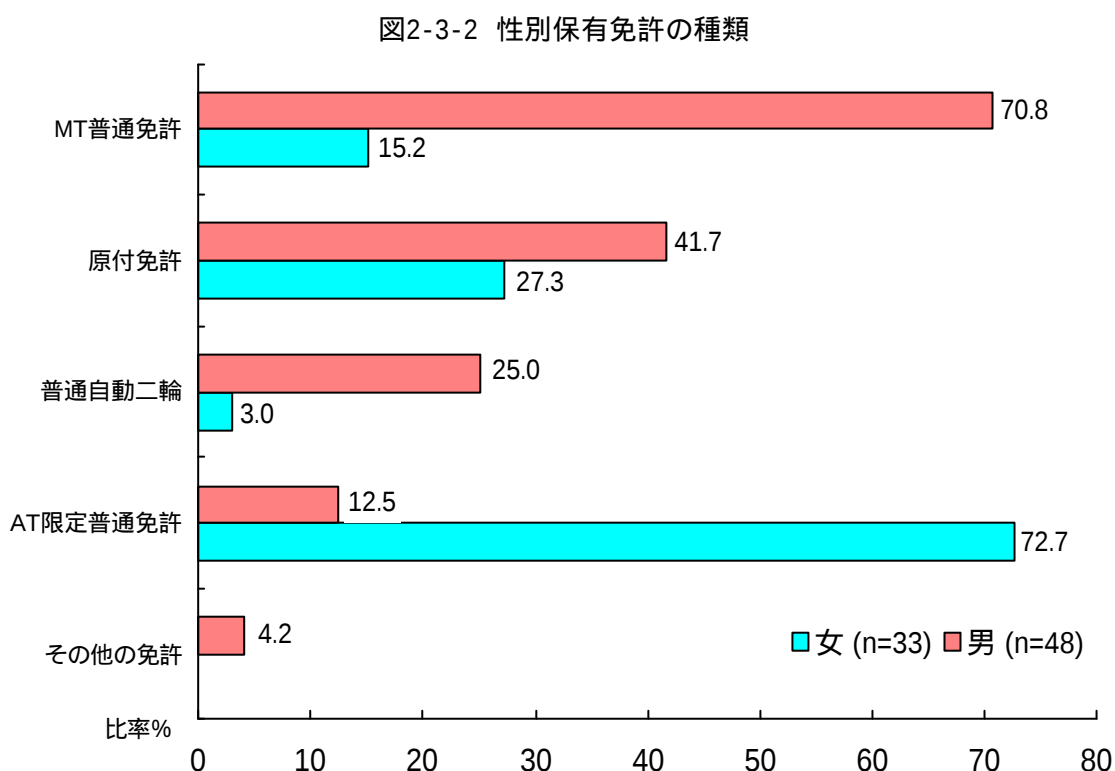
図2-3-1 性別運転免許の保有率 (χ^2 検定: $p=0.000$)



男性は約 81%の人が何らかの運転免許を保有している。それに対し女性の保有率は約 49%だった。よって男性の方が免許の保有率が高いということがわかった。

(2) 性別と車種

あくまで私個人の周りだけのことかもしれないが、普通免許を保有する際、男性は MT 普通免許、女性は AT 限定普通免許を保有する傾向が強いように思う。もし男性が AT 限定普通免許を保有すると周りからいろいろ言われるのを良く見かける。そして女性が MT 普通免許を保有すると「すごいね」などほめられることが多いとも思う。このことから性別によって、保有している免許の種類も変わってくるのではないだろうか。その結果を図 2-3-2 に示す。

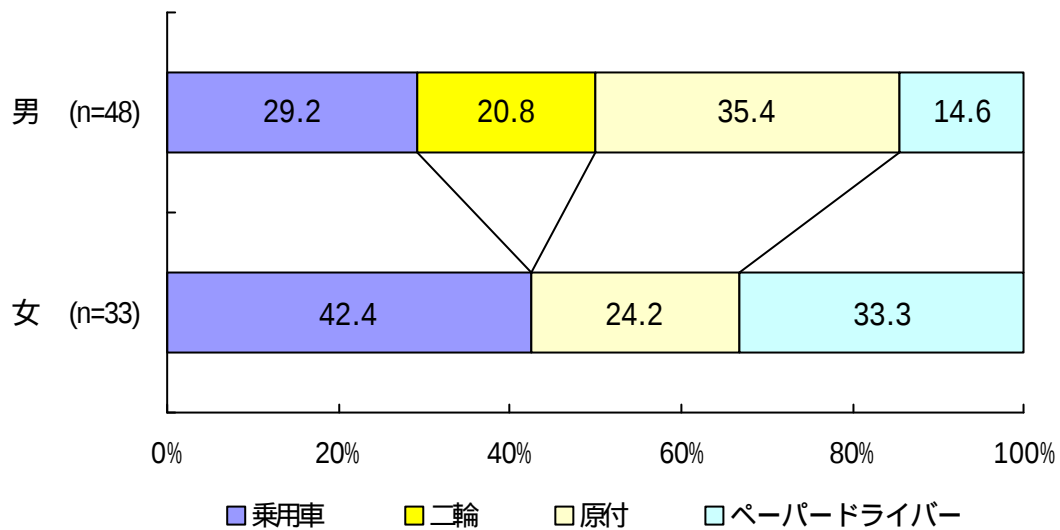


MT 普通免許を保有している人は、男性が約 71%で女性が 15%だった。AT 限定普通免許の保有者は、男性が約 13%で女性が約 73%だった。ほとんど男女を逆にしたような数値となった。やはり普通免許は、男性はMT 普通免許、女性はAT 限定普通免許を取得する傾向が強いということがわかった。そして、MT 普通免許とAT 限定普通免許の数値を足すと男女とも 80%を超える。このことから免許を保有している人のほとんどは普通免許を所持しているということもわかった。

普通自動二輪を保有している男性は 25%、女性は 3%だった。普通自動二輪免許保有者は男性が多いことがわかった。

性別によって保有する免許の種類が変わってくるということは、性別によって利用車種にも差が出てくるのではないか。その結果を図 2-3-3 に示す。

図2-3-3 性別利用車種分布 (χ^2 乗 $p=0.008$)

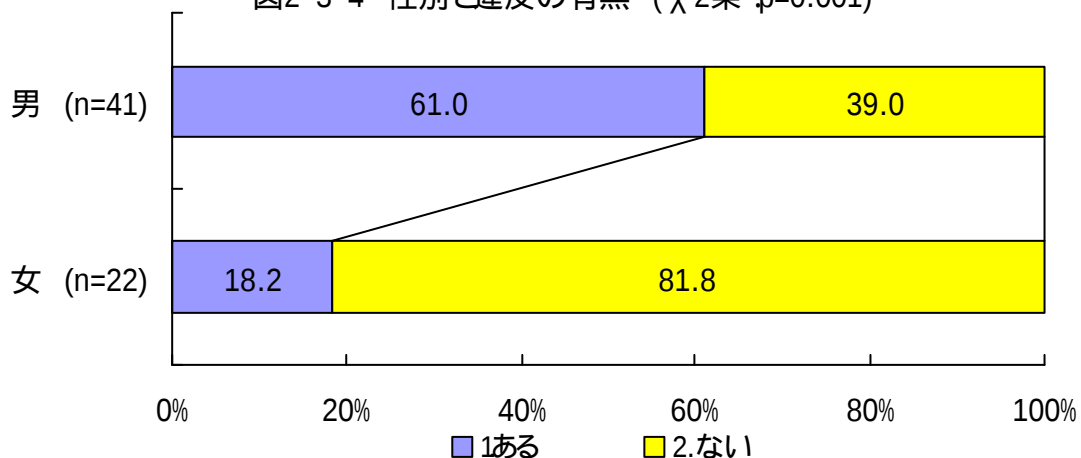


女性は乗用車を利用している人が約42%と最も多かった。二輪を利用している人は1人もいなかった。ペーパードライバーも約33%と男性の比率よりも多い。男性は原付が約35%と最も多かったが、女性ほど車種によって大きな違いがあるわけではない。そして、男性は免許を取得すると、何らかの車種に乗る割合が女性より高い。ここでも性別により違いが出てくるということがわかった。

(3) 性別によるその他の相違

性別によって違いが出てきたもので大きな差があった結果は、違反をしたことがあるかであった。その結果を図2-3-4に示す。

図2-3-4 性別と違反の有無 (χ^2 乗 $p=0.001$)



男性の中で違反を犯したことがある人は約61%だった。それに対し女性はわずか約18%

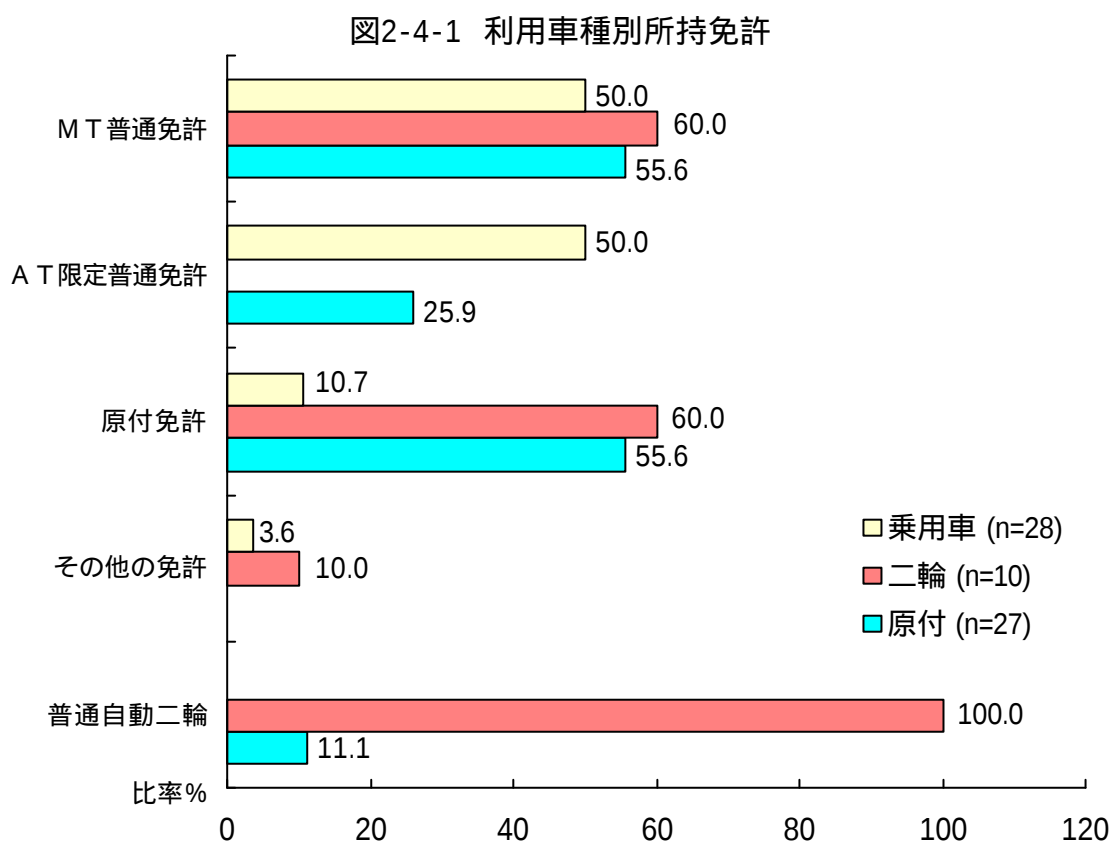
しかいなかった。よって、違反は男性の方が犯しやすいということになる。

2.4 利用車種別の相違

(1) 利用車種別の保有免許・免許取得理由の相違

学生は社会人に比べ仕事で車に乗ることがないぶん好きな車種に乗ることができやすいと思う。そこから乗る車種によって、様々な差が出てくるのではないかと思う。

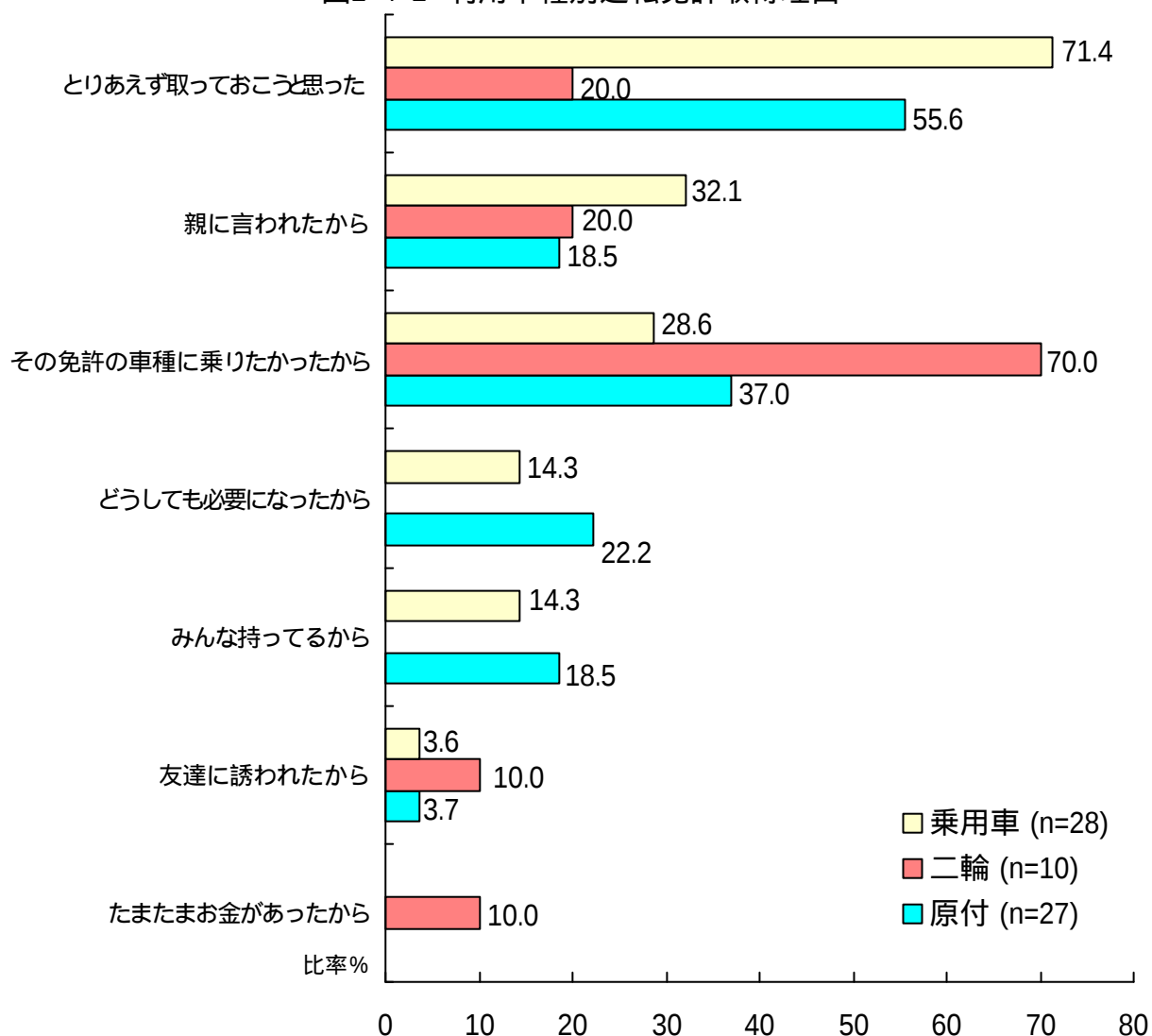
まず、乗る車種によって保有している免許の種類も変わってくるのではないか。その結果を図 2-4-1 に示す。



どの利用車種でもMT普通免許を保有している人の割合はそれほど変わらなかった。二輪に乗っている人でAT限定普通免許を保有している人は1人もいなかった。そして一番違いが見られたのは普通自動二輪の免許の保有で、普段乗用車を運転している人で二輪の免許を保有している人は1人もいなかった。

この違いは、免許を取得する理由にも影響しているのではないかと思い、調べてみた。結果を図 2-4-2 に示す。

図2-4-2 利用車種別運転免許取得理由

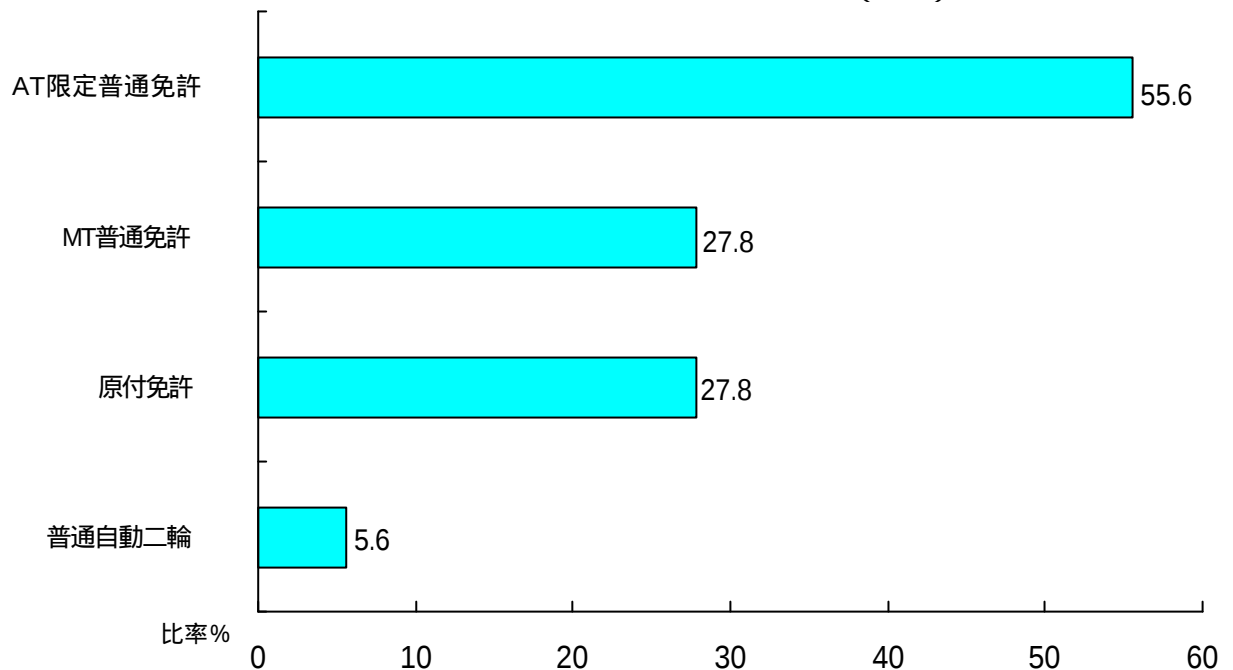


普段乗用車を利用している人と原付で最も多かった理由が「とりあえずとっておこうと思った」で乗用車が約 71%、原付が約 56%だった。二輪で一番多かった理由が「その免許の車種に乗りたかったから」で約 70%だった。

図 2-4-1 と図 2-4-2 の結果を踏まえて考察すると、とりあえず免許を取得しておき、免許があるからとそのまま運転する人が多いのが乗用車。二輪に乗りたくて免許を取得し、二輪の免許を取得したら、二輪が一番乗る回数が増える人が多いのが二輪。その二つの間にいるのが原付ということになる。

ちなみにペーパードライバーの人たちの所持免許は図 2-4-3 の通りである。

図2-4-3 ペーパードライバーの所持免許 (n=18)

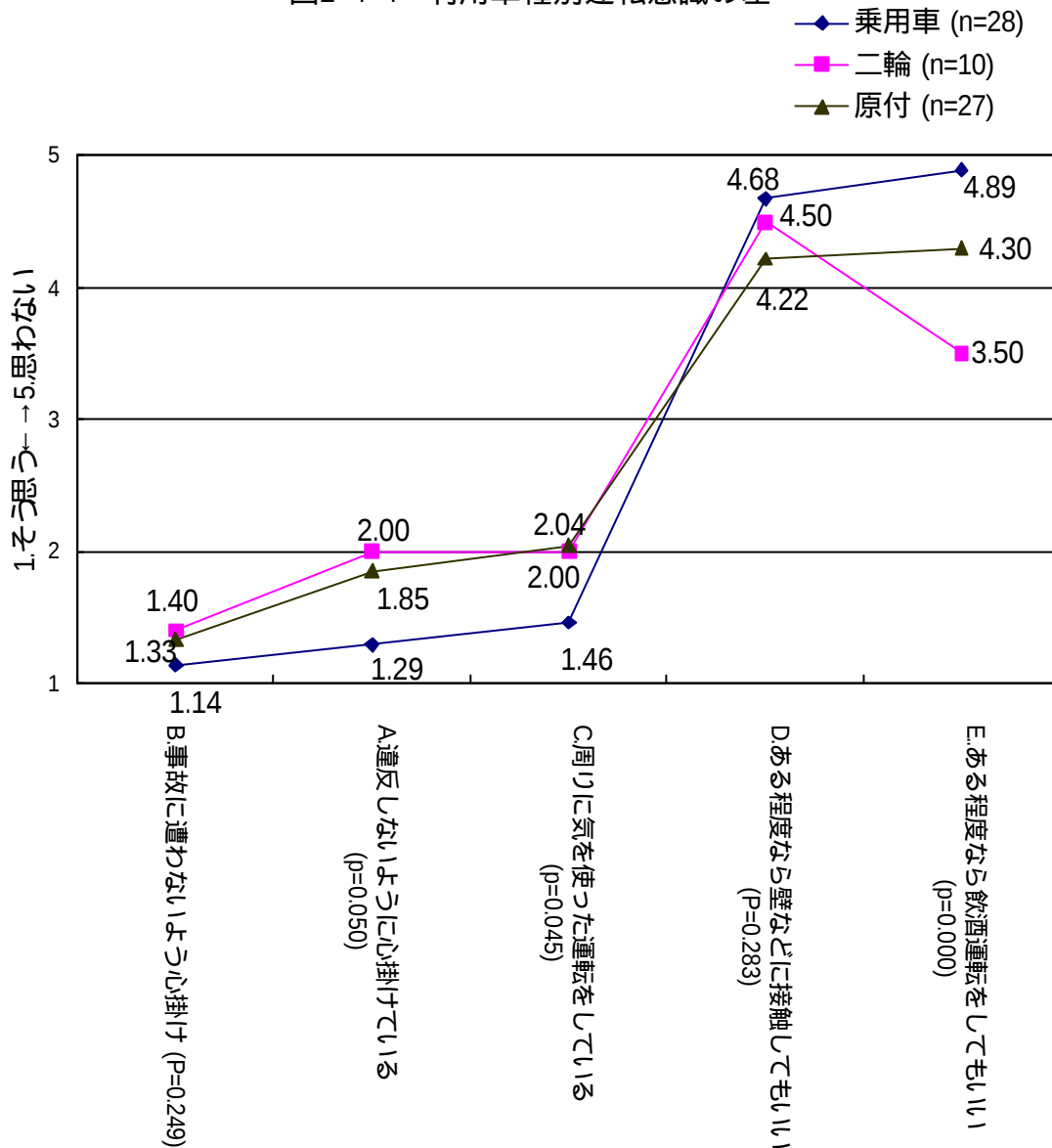


A T 限定普通免許が約 56%と最も多い結果になった。一番少なかったのは普通自動二輪で約 6%だった。やはりその車種に乗りたくて免許を取る人が多い車種は、ペーパードライバーになる可能性も低いということになる。

(2) 利用車種別の運転意識の相違

普段利用している車種によって免許を取得する際の理由に違いが出てくるということから、普段運転しているときの意識にも違いが出てくることが考えられる。そこで問8の「A. なるべく違反しないように心掛けている」などの各設問に、それぞれ「1. そう思う」～「5. 思わない」の回答をしてもらったものを利用車種別に各設問ごと回答結果の平均値を出した結果を図 2-4-4 に示す。

図2-4-4 利用車種別運転意識の差



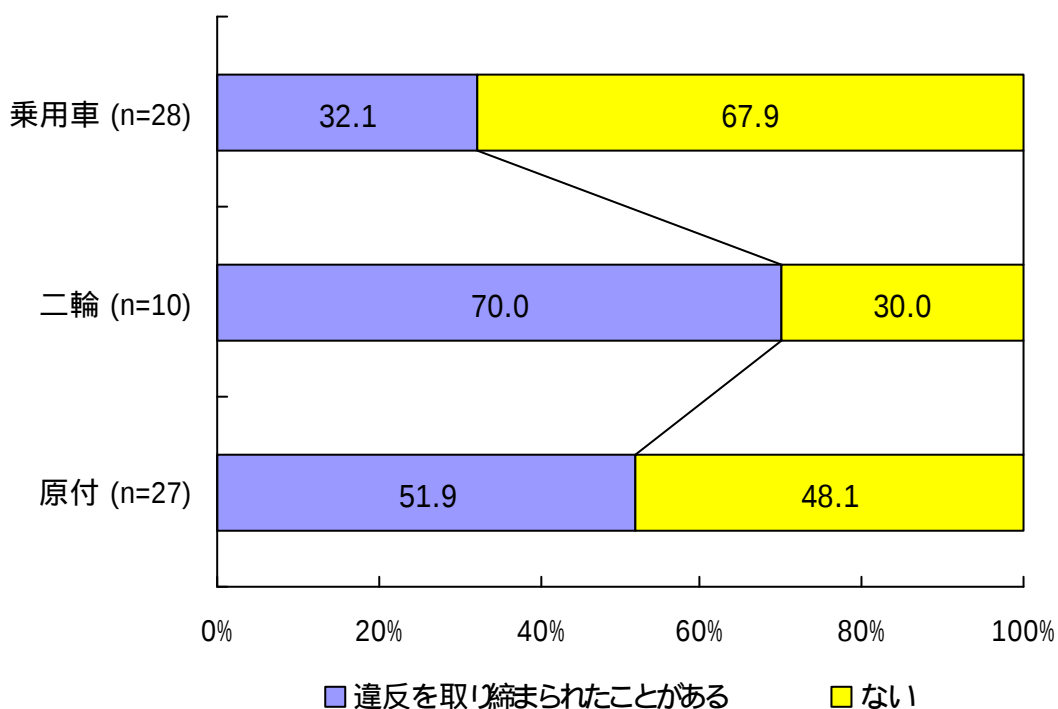
この結果を見ると普段乗用車に乗っている人が一番安全な運転を心がけているということがわかった。

一番違いが見られたのは「ある程度なら飲酒運転をしてもいい」と思っているかで二輪が 3.50 と最も飲酒運転をしてもいいと思っているという結果になった。20ページに過去のデータだが平成16年度交通違反取り締まり数と全国保有台数の表がある。車を保有している文教大学生にあてはまるであろう自家用車という枠組みでは、全国で約2620万台ある。バイクは全国で約330万台ある。そして酒気帯び運転として取り締まられた件数は、年間で自家用車が約85000件。バイクが約3200件。つまり自家用車が約350台に1台の割合で取り締まられていて、バイクは約1000台に1台の割合でしか取り締まられていない

という計算になる。図 2-4-4 の結果からは、二輪は飲酒運転を甘く考えている人が多く、乗用車は飲酒運転に厳しく考えている人が多いということだった。しかし実際の件数は乗用車が飲酒運転をしている割合が圧倒的に高い。このことは、様々なことが考えられる。それは、「二輪は車に比べ、細い道などを抜けられるなど警察から逃げやすい」、「飲酒運転をしてはいけないと思っているが、何らかの理由のため飲酒運転をしなくてはならない状況に陥りやすいのが乗用車。二輪はその逆で、ある程度ならしても良いと思っている人が多いが、実際は酒気帯び運転で捕まることを恐れ、乗用車ほど乗らなくてはならない状況に陥らないので、最初から乗らないという人が多いのではないか」などたくさん挙げられる。

そこで、利用車種別に、違反で取り締まられた経験の有無を集計した結果を図 2-4-5 に示す。

図2-4-5 利用車種別違反の有無 (χ^2 乗 $p=0.088$)



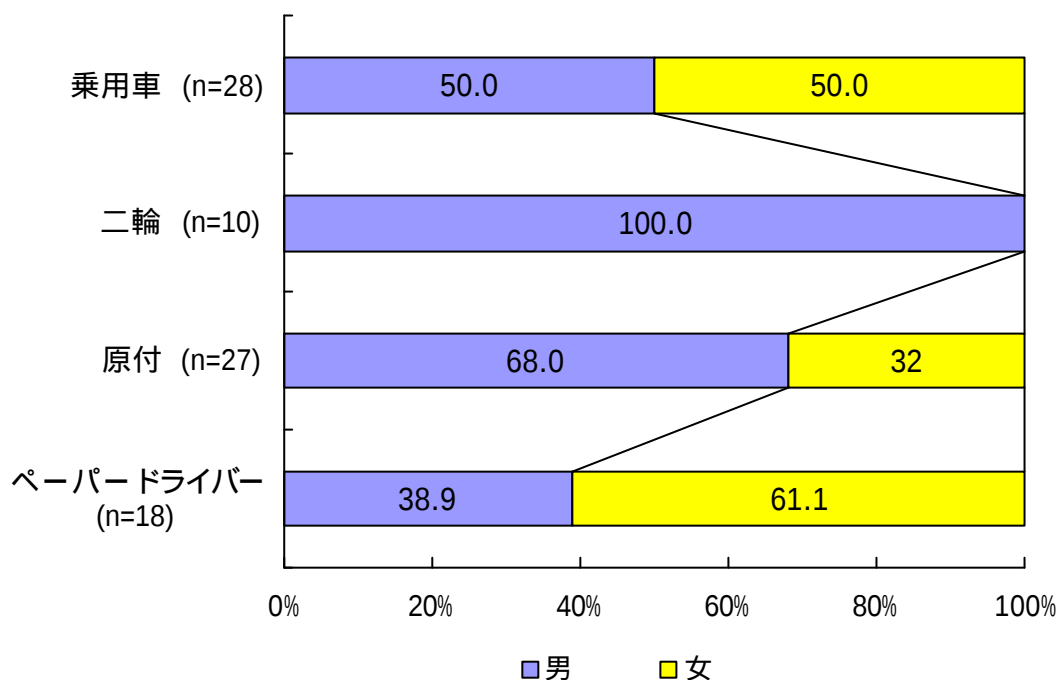
20ページの表を見ると、他の違反でも割合では乗用車の方が高い。しかしこの調査では、乗用車の中で違反を取り締まられたことがあるは約32%だったが、それに対し二輪は70%と乗用車よりも2倍以上も離れている。

このことを踏まえて考察すると、この調査サンプルの乗用車運転者は一般の人よりも安全意識が高く、違反も犯さない割合が高い。逆にこの調査サンプルの二輪運転者は一般の人よりも安全意識が低く、違反も犯す割合が高いということになる。それと、違反する人は安全運転の意識も低いということも確認できた。その他にも何回も違反を繰り返す常習犯が乗用車に多いということも考えられる。

(3) 利用車種別のその他の相違

図 2-3-3 では、性別の視点から普段運転している車種の違いを見たが、図 2-4-6 では逆に利用車種別に性別の分布を見てみる。そうすることによってまた違った車種による相違が見られるのではないか。

図2-4-6 利用車種別性別分布 (χ^2 乗 $p=0.008$)



二輪には女性がまったくいないという結果になった。もちろんこの結果はこの調査だけの結果ではあるが、世間にも女性の二輪保有者は少ないことがこの結果からもわかる。乗用車は男女比が半々であった。ペーパードライバーは女性が約 61%と多かった。まとめると、乗用車は男性女性関係なく乗られる車種。二輪は男性が数多く乗る車種。原付はやや男性が乗る割合が高い車種。ペーパードライバーになる人は女性に多いということがこの結果からわかった。

第3章 まとめと今後の課題

大学生のほとんどが大学生の間に何かしらの免許を取得している。

性別によって次のことが出てくることわかった。まずは性別による保有率で、免許を保有している人の割合が約 32%の差があった。単に女性の免許の保有率が低いということもあるだろうが、女性の方が免許を取得する時期が遅いということもあるだろう。

次に保有免許の種類で、MT 普通免許保有者は男性が多く、AT 限定普通免許保有者は女性に多い。そして普通自動二輪免許保有者は男性に多い。

違反は男性に多い。

利用車種によっても次の違いが出てくることもわかった。まず、免許取得理由の違いで、「とりあえず取っておこうと思った」という理由が多い車種が乗用車。原付も乗用車ほどではないが、この理由が一番多い。「その免許の車種に乗りたかった」という理由が多い車種が二輪ということになった。よって、安易な理由で免許を取得する人の割合が高い車種が乗用車。乗りたくて免許を取った人の割合が高い車種が二輪ということになる。

安全運転の意識が高いは乗用車である。二輪は「ある程度なら飲酒運転をしても良い」と思っている人が他の車種が多い、違反の経験がある人が他の車種よりも多いなど安全運転の意識は他の2つの車種よりも低い。しかし、全国的には乗用車のほうが違反件数の割合が他の車種よりも圧倒的に高い。この調査は文教大学内の授業を受講していた人たちの調査結果なので、調査を行う母集団によっても運転意識が大きな相違が出てくるだろう。その部分も運転するときの意識の背景になるのだろう。

この調査から、運転する背景によって様々な違いが出てくるということがわかった。

反省点と今後の課題

- ・普通二輪免許はMTとATをわけずに質問したが、二輪も分けて質問を行うだけ行ってみて後から二つを足せばよかったと思う。そうすることによって免許の取得理由のより明確な差が見られたのではないかな。そしてもっと二輪のサンプル数がほしかった。
- ・ペーパードライバーはその人の認識に任せようと思い具体的な年数を書かなかったが、ペーパードライバーにもかなりの年数の差があるはずなので、そこでも意識が変わってきたのではないかと後で思った。よって、「1年以上乗っていない」など区別すればよかった。
- ・ペーパードライバーの人は運転時のことを聞いてもわからない人が多いのではないかなと思いき分岐させたが、取得理由・取得歴・意識は聞いてもよかったのではないかなと思った。

そのことを聞いていれば、普段運転者とペーパードライバーの差を明確にできたのではないか。

- ・利用車種だけでなく、自分で保有している車種があるかも質問しておけばよかった。その設問も加えて考察すれば、さらなる車種間の相違が見られたのではないか。
- ・親などに免許を取るなと言われたことがあるかなどマイナス点の部分の設問も入れておけばさらに車種ごとの差が出てきたのではないか。
- ・1人暮らしか実家暮らしかも聞けば、さらに車種ごとの特異性に差が出せたのではないか。
- ・統計上調べればわかるような質問項目が多かったので、統計上ではわからないような、意識などの設問をもっと増やせばよかった。
- ・学年・性別をもっと母集団に近づけたかった。

参考文献

警察庁ホームページ

国土交通省ホームページ

オートバイ モーターマガジン社（発行）

林 洋他 「運転事故の定石」（2002年発行）講談社（編集） 三推社（販売）

金光 義弘 「事故の心理×安全の心理」（2002年発行）

星雲社（発売） 企業開発センター（発行）

資料1 単純集計結果

運 転 に 関 す る 調 査

情報学部広報学科 ハツ橋ゼミ

論文のための調査です。無記名ですので率直にお答えください。
乗用車は軽自動車も含みます。

問1 . あなたは運転免許(原付を含む)を所持していますか。 (n=128)

1 . はい 64.8	2 . いいえ →問17へ進んでください 35.2
-------------	---------------------------

問2 . あなたはどの種類の免許を所持していますか。あてはまるすべてに○をつけてください。 (n=83)

1 . M T 普通免許 48.2	2 . A T 限定普通免許 37.3	3 . 普通自動二輪 16.9
4 . 大型自動二輪 0	5 . 原付免許 34.9	6 . その他の免許 2.4

問3 . 普段一番利用しているもの1つだけに○をつけてください。 (n=83)

1 . 乗用車 33.7	2 . 二輪(50cc 以上) 12.0	3 . 原付(49cc 以下) 32.5
4 . その他の自動車 0	5 . ペーパードライバー →問19へ進んでください 21.7	

問4 . あなたはなぜそれらの免許を取得しようと思ったのですか。あてはまるすべてに○をつけてください。(n=65)

1 . その免許の車に乗りたかったから 38.5	2 . とりあえず取っておこうと思ったから 56.9
3 . 友達に誘われたから 4.6	4 . 親に言われたから 24.6
5 . たまたまお金があったから 1.5	6 . みんな持っているから 13.8
7 . どうしても必要になったから 15.4	8 . その他 7.7

問5 . あなたは初めて運転免許を取得してどれくらい経ちますか。あてはまるもの1つだけに○をつけてください。 (n=65)

1 . 1日～半年未満 12.3	2 . 半年～1年未満 10.8	3 . 1年～1年半未満 13.8
4 . 1年半～2年未満 13.8	5 . 2年～2年半未満 7.7	6 . 2年半～3年未満 15.4
7 . 3年～4年未満 12.3	8 . 4年以上 13.8	

問6 . あなたはだいたい月に平均どれくらい運転しますか。あてはまるもの1つだけに○をつけてください。(n=65)

1 . 500 k m 未満 44.6	2 . 500～750 k m 未満 24.6	3 . 750～900 k m 未満 13.8
4 . 900～1100 k m 未満 3.1	5 . 1100～1600 k m 未満 0	6 . 1600 k m 以上 0
7 . わからない 13.8		

問 7 . レギュラーのガソリン価格がどのくらいいったら、今よりも乗るのを控えようと思いますか。

最もあてはまるもの 1 つだけに○をつけてください。 (n=65)

1 . 145 円	6.2	2 . 150 円	27.7	3 . 155 円	3.1	4 . 160 円	15.4	5 . 165 円	0
6 . 170 円以上	3.1	7 . もうすでに相当抑えている。	4.6	8 . いくらになっても変わらない	40.0				

問 8 . あなたが普段運転しているときの意識についてお聞きします。

以下の A ~ E の項目について、あてはまる度合いの番号 1 つに○をつけてください。

	そう 思う	やや そう思う	どちらとも 言えない	あまり 思わない	思わ ない
A.なるべく違反をしないように心掛けている。 (n=65)	63.1	20.0	10.8	3.1	3.1
B.なるべく事故に遭わないように心掛けている。 (n=65)	76.9	20.0	3.1	0	0
C.周りの自動車に気を使った運転をしている。 (n=65)	46.2	35.4	13.8	3.1	1.5
D.ある程度なら壁などに接触してもいい。 (n=65)	1.5	9.2	6.2	7.7	75.4
E.ある程度なら飲酒運転をしてもいい。 (n=65)	0	10.8	6.2	12.3	70.8

問 9 . あなたは次のようなことがどの程度ありますか。

以下の A ~ F の項目について、あてはまる度合いの番号 1 つに○をつけてください。

	よく ある	たまに ある	どちらとも 言えない	あまり ない	ない
A.自分は危ない運転をしているときがある。 (n=65)	20.0	55.4	6.2	9.2	9.2
B.自分勝手な運転をすることがある。 (n=65)	13.8	38.5	16.9	16.9	13.8
C.周りの自動車の運転に腹が立つことがある。 (n=65)	40.0	44.6	9.2	3.1	3.1
D.原付の運転を危険に感じる。 (n=65)	32.3	35.4	16.9	10.8	4.6
E.二輪の運転を危険に感じる。 (n=65)	27.7	33.8	21.5	10.8	6.2
F 乗用車の運転を危険に感じる。 (n=65)	13.8	46.2	23.1	10.8	6.2

問 1 0 . 今までに取り締まれた違反はありますか。 (n=65)

1 . ある	46.3	2 . ない	→問 1 3 へ進んでください	53.8
--------	------	--------	-----------------	------

問 1 1 . 今までに取り締まれたことのある違反すべてに○をつけてください。 (n=30)

1 . スピード違反 60.0	2 . 駐車違反 36.7	3 . 信号無視 6.7	4 . 一時不停止 33.3
5 . 通行禁止 26.7	6 . 飲酒運転 0	7 . その他の違反 33.3	

問 1 2 . あなたは今までで通算何点加点されていますか。あてはまるもの 1 つだけ○をつけてください。 (n=30)

1 . 2 点以下 20.0	2 . 3 ・ 4 点 23.3	3 . 5 点 13.3
4 . 6 点 20.0	5 . 7 点以上 6.7	6 . わからない 16.7

問 1 3 . あなたは任意保険に入っていますか。 (n=30)

1 . 入っている 76.9	2 . 入っていない 10.8	3 . わからない 12.3
----------------	-----------------	----------------

< 6 月 1 日にスタートした駐車違反の民間委託についてお聞きします。 >

問 1 4 . 民間の駐車監視員に取り締まれそうになったことはありますか。(警察は除く) (n=65)

1 . ある 6.2	2 . ない → 問 1 6 へ進んでください 93.8
------------	------------------------------

問 1 5 . 結局そのあとどうなりましたか。 (n=4)

1 . 監視員が作業中に帰ってきたので違反にならなかった。 25.0	2 . 違反になった。 75.0
------------------------------------	------------------

問 1 6 . 駐車違反が民間委託になり、あなたは違法駐車に対しどうなりましたか。最もあてはまるもの 1 つだけ○をつけてください。 (n=65)

1 . もともと違法駐車はしてなかった 56.9	2 . 違法駐車はしなくなった。 9.2
3 . 当初はしなかったが、またするようになった 6.2	4 . びくびくしながらもしている。 12.3
5 . 変わらなくしている。 10.8	6 . 無回答 4.6

< 運転免許を所有していない方(問 1 で “ いいえ ” と答えた方だけ)にお聞きします >

問 1 7 . 運転免許を将来取得しようと思っていますか。 (n=45)

1 . はい 88.9	2 . いいえ 11.1
-------------	--------------

問 1 8 . なぜ運転免許を取得しないのですか。あてはまるすべてに○をつけてください。 (n=45)

1 . お金がない 64.4	2 . 時間がない 57.8
3 . まだいいかなと思っている。 35.6	4 . 機会がない 28.9
5 . 行く予定があるので様子見 22.2	6 . 今自動車学校に通っている。 2.2
7 . 行く気がない 6.7	8 . 必要性が感じられない 4.4
9 . 危険なので取りたくない 15.6	1 0 . その他 11.1
1 1 . 無回答 4.4	

< 問3で“ペーパードライバー”と答えた方だけにお聞きします >

問19．なぜ普段運転をしないのですか。あてはまるすべてに○をつけてください。(n=18)

1．乗る気になれない 5.6	2．乗る機会がない 88.9	3．車体がない 44.4
4．公道に出るのが怖い 27.8	5．運転すると言われていて 11.1	6．お金がない 11.1
7．時間がない 5.6	8．最初から乗る気がなく、とりあえず免許を取ったから 16.7	
9．その他 0		

問20．将来車体がほしいと思いますか (n=18)

1．ほしい 94.4	2．いない 5.6
------------	-----------

< “全員”の方にお聞きします >

問21．あなたは将来自分が交通事故の被害者になる可能性をどう思いますか。あてはまるもの1つだけに○をつけてください。(n=128)

1．絶対なる 8.6	2．たぶんなる 20.3	3．どちらとも言えない 57.0
4．たぶんならない 9.4	5．絶対ならない 3.1	6．無回答 1.6

問22．あなたは将来自分が交通事故の加害者になる可能性をどう思いますか。あてはまるもの1つだけに○をつけてください。(n=128)

1．絶対なる 6.3	2．たぶんなる 14.8	3．どちらとも言えない 57.0
4．たぶんならない 14.1	5．絶対ならない 5.5	6．無回答 2.3

問23．特にマナーが悪いと思う自動車はどれですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください (n=128)

1．乗用車 16.4	2．二輪 9.4	3．原付 26.6	4．トラック 16.4
5．全部 16.4	6．特に思わない 7.8	7．その他 4.7	8．無回答 2.3

問24．あなたの性別は。(n=128)

1．男 46.1	2．女 52.3	3．無回答 1.6
----------	----------	-----------

問25．あなたはサークル・部活等に所属していますか。あてはまるもの1つだけに○をつけてください。
2つ該当してしまう方は、より力を入れているほうに○をつけてください (n=128)

1．サークルに所属 32.0	2．部活・委員会に所属 28.1	3．所属していない 38.3	4．無回答 1.6
----------------	------------------	----------------	-----------

問26．あなたの学年は。(n=128)

1．1年 21.1	2．2年 25.0	3．3年 36.7	4．4年 15.6	5．その他 0	6．無回答 1.6
-----------	-----------	-----------	-----------	---------	-----------

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

資料2 平成16年度交通違反取り締まり数と全国保有台数

	自家用車	営業用	軽自動車	バイク	原付
酒酔い運転	1029 (25458)	3 (77264)	706 (18938)	17 (193355)	120
酒気帯び	84567 (345)	58 (3996)	41490 (322)	3204 (1025)	12487
速度違反	1809569 (14)	14795 (16)	430464 (31)	74921 (43)	219052
駐停車違反	1109688 (26)	7308 (31)	325733 (41)	29560 (111)	52615
合計	4747587 (6)	68871 (3)	1614368 (8)	309229 (11)	948271
年間走行距離	10575km	63113km		3002	
保有台数	26196165	231792	13370562	3287033	

	酒酔い	酒気帯び	速度違反	駐停車違反	合計	保有台数
軽・自家用合計	1735 (22805)	126057 (313)	2240033 (18)	1435421 (28)	631955 (6)	39566727

・()内は何台に一台起きているかの割合。「保有台数÷件数」

・「飲酒運転」・「駐停車違反」はこの調査で関係する違反なので掲載。速度違反は最も多い違反なので掲載。